

第 59 回(平成 30 年度)
東レ科学技術研究助成候補者推薦書

助成

平成 30 年 月 日

公益財団法人 東レ科学振興会 御中

推 薦 者

学協会名称.....

〒

所 在 地.....

(電話 - -)

代 表 者

役 職 氏 名..... 印

東レ科学技術研究助成候補として下記の者を推薦します。

助成候補者	ふりがな 氏 名 (生年月日)
	所属機関部局・役職
推薦理由	所属機関所在地 〒
	電 話
	自 宅 住 所 〒
	電 話
研究題目	
研究助成金希望金額	千円
<p>(以下の各頁の記載に当たっては、研究領域の異なる研究者にも理解できるように記述して下さい。大きなプロジェクトの一部を担当しているときは、候補者の位置づけ・研究の独自性を明確にして下さい。項目5までを3頁に収めて下さい。1から5項の各スペースは、全体が3頁を超えない限り、適宜増減していただいて結構です。)</p> <p>1. 研究の目標 (何を目標として研究を計画しているか、具体的に記述して下さい。必要に応じて発表等を引用して下さい。本助成によって申請研究にどんな発展が期待できるかについても記述して下さい。)</p>	

(注) ワードプロセッサまたは黒ボールペンで明瞭に記入して下さい。
ただし、「1. 研究の目標」以降は、ワードプロセッサ (10.5 ポイント以上、1 頁 40 字×40 行程度、明朝体相当) で記入して下さい。
ワードプロセッサで同様の様式用の紙を作成して提出されても結構です。
論文リスト以外は所定の頁の範囲で記載して下さい。

2. 研究計画（前項「1. 研究の目標」へ向けての今後3年間前後の研究の計画を具体的に記述して下さい。
その後の長期構想に言及することはご自由です。）

3. 関連領域における本研究の位置づけ（計画中の研究が世界の研究発展の中でどのように位置づけられる
のか具体的に記載して下さい。）

4. 主な協力研究者

主な協力研究者	氏名 <small>ふりがな</small> （生年月日）	所属機関部局・役職等	所属機関所在地

5. 従来の研究実績（研究テーマの発展を候補者の文献を引用しながら、年代順に具体的に記述して下さい。前項の研究目標・計画の基となった知見は特にその意義を強調して下さい。）

6. 助成金の使途内訳（「1.設備備品費 2.消耗品費 3.その他の費用」に大区分し、それぞれさらに内訳を記載して下さい。所要経費の見積総額を記し、総額と助成希望金額との間に差異がある場合には、その差額の調達方法も併記して下さい。主要な機器についてはなるべく具体的に記述して下さい。）

7. 平成 28 年度以降の省庁、独立行政法人、財団法人等からの助成

（助成金の名称、研究課題と直接経費の金額を具体的に記述して下さい。候補者が研究分担者の場合は研究代表者の氏名と助成金の総額および候補者への配分額も記述して下さい。）

確定しているもの（研究期間が終了しているものを含む）

応募中のもの

8. 候補者の経歴・研究歴・受賞歴

9. 候補者の主要な論文のリスト

- ・ 著者名(全員)、表題、掲載誌(正式略名)、巻、始めと終りの頁、年の順で明記して下さい。紙面が不足の場合は、A4判用紙で追加して下さい。
- ・ また、代表的な論文を5件以内に絞って、論文リスト番号の先頭に「*」印を付し、別刷もしくはコピー2部ずつを添付して下さい。別刷(コピー)の表紙には論文リスト番号を記して下さい。別刷(コピー)は原則として返却いたしません。

推薦書の個人情報に関する取り扱いについて

公益財団法人 東レ科学振興会

推薦用紙に記載いただきました氏名、生年月日、住所、所属機関、役職、電話番号、研究題目、推薦学協会、研究の目標、研究計画および協力研究者の氏名・所属機関・役職に関しましては、「個人情報保護に関する法律」に則り個人情報として厳正に管理し、下記の目的に限り利用いたします。

1. 東レ科学技術研究助成の選考および選考結果の通知
2. 同受領決定後の諸手続の連絡および贈呈式の案内
3. 受領者決定の公表（氏名、年齢、所属機関、役職、研究題目、助成金額、推薦学協会、研究の目標、研究計画、協力研究者の氏名・所属機関・役職）
4. 東レ科学技術研究助成に関する当会内管理業務
5. 当会主催科学振興事業の開催の案内
6. 当会刊行物の送付

以上